

戦略目標4

安全・安心で住み続けられるまち相生 ～元気づくり～



基本方針

年齢を問わず誰もが安心して暮らせる持続可能な定住性の高いまちを目指すため、災害に強いまちづくりの推進やデジタル・新技術を活用する基盤を構築することで、地域の人をつなぐ仕組みをつくり、いつまでも健康で快適に暮らせるよう環境を整備するなど生活環境の充実を目指します。

また、多様な人材の活躍やSDGsなど新たな時代の要請にも適切に対応したまちづくりを推進します。

数値目標	基準値（令和6）	目標値（令和12）
相生市に住み続けたいと思う人の割合	65.9%	71%

施策1 安全・安心に暮らせるまちづくり

災害などに対する備えを充実させるとともに、地域の防犯灯・防犯カメラの設置を促進することにより、全ての市民が安全・安心して暮らせるまちづくりを推進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和6）	目標値（令和12）
刑法犯認知件数	121件	80件
災害に対する備えは十分であると思う人の割合	40.1%	47%

関係する基本施策（主な事業）

- 2-1-1 安心して暮らせるまちづくりの推進（地域防犯設備設置補助金交付事業 など）
- 2-1-2 防災力の強化（防災事業 など）
- 4-2-2 市民の協働によるまちづくりの推進（消費者行政推進事業 など）

施策2 健康長寿なまちづくり

住み慣れたまちで、生きがいを持っていつまでも健康で暮らせるように、健康づくりの環境整備などに取り組みます。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和6）	目標値（令和12）
健康寿命	男 79.8歳 女 84.2歳	男 80.2歳 女 84.6歳
関係する基本施策（主な事業）		
1-2-1 社会教育環境の充実	（高齢者教育事業 など）	
3-4-2 健康づくりと予防対策の推進	（健康増進事業 など）	
3-5-1 日常生活支援の充実	（高年クラブ等社会活動促進事業 など）	
3-5-2 地域包括ケアの推進	（介護予防普及啓発事業 など）	

施策3 社会の変化に対応した暮らしやすいまちづくり

持続可能で快適なまち、SDGsの達成を目指し官民連携に取り組みます。誰もが地域活動に積極的に参加し、交流及び助け合いが促進できるような絆のあるコミュニティ形成を促進します。

KPI（重要業績評価指標）	基準値（令和6）	目標値（令和12）
相生市への移住のお勧め度：NPS	-73	-63
関係する基本施策（主な事業）		
3-1-1 地域福祉活動の充実	（社会福祉協議会活動事業 など）	
4-2-1 安心して生活できる環境の整備	（生活交通システム事業 など）	
4-2-2 市民の協働によるまちづくりの推進	（地域自治支援事業 など）	
4-3-1 豊かな自然環境の保全	（環境施策関連事業 など）	
6-1-1 定住の促進と関係人口の拡大	（国際交流事業 など）	

※NPSは、市民アンケート結果を基にした本市への移住のおすすめ度を-100～100の間で表す指標で、数値が高いほどおすすめ度が高くなります。

